

5 技能士活用状況報告書

別記様式

技能士活用状況報告書

平成 年 月 日

北海道檜山振興局長 様

住所

氏名

1 工事名等

工事番号	工事箇所	請負代金額
工事名		

2 技能士活用状況等

工事種別	技能士検定職種	該当工種の有無	当該工事に従事した労働者数（実人員）						
			技能士				技能士以外	計	
			特級	1級	2級	左以外の級			
1 地盤改良(ウエルポイント)工			人	人	人	人	人	0人	
2	型枠施工	○	人	1人	人	人	人	1人	
3	コンクリート工	○	人	人	人	人	1人	1人	
4	鉄筋施工	○	『14上記以外の工種』の「技術士以外」の欄には、上記以外の工事種別に係る当該工事に従事した労働者(技術者、現場代理人・現場事務員等は除く)の数を記載してください。				1人	1人	
5 積ブロック工	コンクリート積みブロック施工		『合計』の「計」の欄には、別紙『雇用労働者就労状況報告書』の「雇用労働者」実人員の合計人数から、技術者、現場代理人・現場事務員等の社員の人数を除いたものと、同じ人数になります。				人	0人	
6 さく井工	さく井						人	0人	
7 コンクリート補修工	樹脂接着剤注入施工						人	0人	
8 石積み工	石材施工						人	0人	
9 植栽工	造園						人	0人	
10 塗装工	塗装						人	0人	
11 とび工	とび						人	0人	
12 防水工	防水施工						人	0人	
13 区画線工	路面標示施工						人	0人	
14 上記以外の工種			人	人	人	大	15人	15人	
合計			0人	1人	0人	0人	17人	18人	

記載方法等

- ※1 当該工事において、1～13に示す工事種別に該当する工種がある場合は、該当する工事種別の「該当工種の有無」欄に「○」を記載してください。
 なお、1～13に示す工事種別に該当する工種が無い場合、又は該当する工種があってもそれ以外の工種を含む工事の場合は、「14 上記以外の工種」の「該当工種の有無」欄に「○」を記載してください。
- ※2 「該当工種の有無」欄に「○」を記載した工事種別について、その工種に従事した労働者の実人員（氏名の総数）を技能士の級別及び技能士以外に分類して記載してください。
 なお、労働者とは、常用労働者（P40「雇用労働者就労状況報告書」と異なり、**技術者、現場代理人、現場事務員等は除く**）、季節労働者、それ以外の労働者のすべてが含まれます（それぞれ下請を含む）。
- ※3 「14 上記以外の工種」において、技能士が従事した場合は、「技能士検定職種」欄に技能士検定職種の名称を記載するとともに、上記※2と同様に記載してください。
 なお、欄が不足する場合は、適宜欄を追加して記載してください。
- ※4 この報告書は、技能士活用の有無にかかわらず、工事完成通知書と同時に提出してください。